



きょう22日から滝川市中島町3丁目で行う完成住宅見学会

住宅建築・販売の空間工房

地球環境にやさしい住宅提供

2×6で省エネ

22日～24日完成住宅見学会

次世代省エネ基準

116%の断熱性能

【滝川】住宅建築・販売の空間工房(中嶋隆社長)は、滝川市栄町2丁目、22日～24日まで滝川市中島町3(滝新通り沿い)の建築現場で、環境にやさしい「完成住宅見学会」を開催する。

地球環境に良い住宅を提供する空間工房

住宅のポイント①高性能グラスウール16品目2×6工法の組み合わせと、高断熱木製サッシの採用で、Q値(熱損失係数)1.37を実現。建物全体の断熱性能は、平成11年次世代省エネ基準の116%を達成。②暖房はPS社の効率・効果を検討し、尽くされたパネル暖房器具を採用。家の持つ特性を熟知した専門スタッフが最適な器具を配置し、緩やかな空気の流れをデザインする。③そして、

ずばり窓。「家は窓がすべてを語る」。樹脂の窓が全盛期だが、あえて木製の窓を採用し木が持つ質感を大切にしました。

すべてに厳選された素材使用し、住宅金融公庫のフラット35Sに対応した高気密・高断熱住宅を実現した。完成住宅では陶芸家・清水しおりさんの陶芸展も同時開催される。

見学会は、3日間とも午前10時～午後5時までの開催。なお来年1月12・13日、19・20日にも見学会を実施する。中嶋社長は「滝川の冬を知りつくした空間工房の高断熱住宅をご覧ください」と呼びかけている。

問い合わせは、空間工房(TEL0125・28・8123)へ。

【沢田忠良】